

(別紙) デザイン・レイアウト時の留意事項

1. デザインについて

- ・幅広い世代の人が見やすいデザインとする。
- ・作品が持つ端正さ、品位を保ちつつ、若者も関心を持つことができる明るいデザインとすること。

2. レイアウトについて

- ・作品部分への文字のせ等は最小限とすること。所蔵者、著作権継承者の承諾を得る必要があるため、変更となる可能性もある。いずれの印刷物においても作品の品位、魅力を損なわない処理とすること。
- ・作品部分以外（余白部分）のトリミングは適宜行って構わない。図版は原色を尊重し、モノクロ色にして用いないこと。
- ・図版頁のレイアウトは、見やすく、単調にならない構成とすること。
- ・デザインは、受託者の企画提案書をもとに、受託者との協議の上、進めていくこと。
- ・図録とその他印刷物、看板、バナーは統一感のあるデザインとすること。

3. 画像

画像は候補①、②を組み合わせでデザインすること。③、④は用いても用いなくてもよい。

①花園に遊ぶ天女



代表作。体表面に彫り込まれた花や蝶は、周囲の花園の景色が体に映り込んだもの。

②猫 A



日本美術院展初入選のデビュー作。

③石に就て



代表作。山や石を自然が作った造形・彫刻の原点と解釈し、河原で拾った石をモデルに制作。

④牧童



恩師に贈った小品。

4. 文字原稿

没後 90 年 橋本平八展

HASHIMOTO Heihachi, a Retrospective

2024 年 8 月 2 日（土）—10 月 13 日（月・祝）

伊勢が育んだ近代木彫のスター、15 年ぶりの回顧展！

開館時間 午前 9 時 30 分—午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）

休館日 毎週月曜日（8 月 11 日、9 月 15 日、10 月 13 日は開館）、8 月 12 日（火）、9 月 16 日（火）

観覧料 一般 1,000（800）円 学生 800（600）円 高校生以下無料

- ・（ ）内は前売りおよび 20 名以上の団体割引料金
- ・この料金で、「美術館のコレクション」、柳原義達記念館もご覧いただけます。
- ・生徒・学生の方は生徒手帳・学生証等をご提示ください。
- ・障害者手帳等（アプリ含む）をお持ちの方および付き添いの方 1 名は観覧無料。
- ・県内学校（幼・小・中・高・特支）等が来館する場合、引率者も観覧無料（要申請）。
- ・毎月第 3 日曜の「家庭の日」（8 月 17 日、9 月 21 日）は団体割引料金でご覧いただけます。

・主な前売券販売所 チケットぴあ、ファミリーマート、セブン-イレブン他

主催 三重県立美術館

後援 伊勢市、伊勢市教育委員会

助成 芸術文化振興基金、岡田文化財団財団、公益財団法人三重県立美術館協力会

三重県立美術館

MIE PREFECTURAL ART MUSEUM

5. 備考

5-1. 展覧会について

現在の三重県伊勢市に生まれた橋本平八（はしもとへいはち、1897-1935）は、郷里で木彫をまなび、上京して佐藤朝山に入門した後、日本美術院展彫塑部で活躍した。1926年には結婚のため帰郷し、その後伊勢の朝熊を拠点に制作を続けた。若くから中央彫刻界でも注目を集め、「木を持たしては橋本君」といわれたほどであったが、39歳のとき脳溢血で急逝した。本展では代表作と資料からその作品世界に迫る。

5-2. 橋本平八の作品について

橋本平八は飛鳥時代の彫刻やエジプト彫刻など、アルカイック（古様で素朴）な造形に魅力を感じ、その影響下で制作を行っていた。また、自然（石や山、風）に生命や意思を見出すアニミズム的な思想に傾倒し、木の性質を生かした彫刻を制作している。非常に勤勉な人柄で知られ、生命や自然、彫刻について独自の研究を重ねていた。